

緊急事態宣言を受けて、市長のメッセージ

本日、安倍総理は新型コロナウイルス感染症の急速な拡大をうけ「緊急事態宣言」を発出いたしました。本県は対象地区ではありませんでしたが、これまで以上の危機感をもって、これを受け止めたところでございます。

本市はこれまでも情報連絡会や対策会議を重ねながら、市が主催するイベントの自粛や、学校の臨時休業、市が所管する施設の利用制限など、感染防止に取り組んでまいりましたが、国の緊急事態宣言を受け、本日、「奄美市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置いたしました。今後はさらなる感染防止対策の強化に全力で努めてまいります。

あわせて、奄美大島本島内5市町村が連携して感染対策に取り組むために、本日、（奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町の）5市町村において情報連絡会議を開催いたしました。

その中で、感染防止対策や感染者が発生した際の対応等の広域的な課題について、5市町村が一丸となって情報の共有や協議を行い、感染防止対策を推進していくことを確認したところでございます。

市民の皆様におかれましては、今まさに感染拡大を防ぐ大事な時期となりますので、今回対象地域となった7都府県への移動をなるべく控えていただきますよう、お願いいたします。

また、集団感染を招きやすい「密閉」「密集」「密接」の三つの『密』を避けるとともに、個人としてできる「手洗い」「咳エチケット」の徹底、人混みを避けるなどの感染予防を引き続き実施していただきますようお願いいたします。

また、風邪のような症状が見られる場合には外出を控え、検温などの体調管理をお願いいたします。

加えて、これまでどおり国や県、市が発信する情報を踏まえ、冷静に対応していただくことが、ご自身ならびに大切なご家族や周りの方の健康と命を守ることにつながりますので、市民の皆様には、お一人おひとりができる対策を実施していただきますようお願いいたします。

令和2年4月7日

奄美市長

朝山 毅